

平成25年10月29日発表

担当課：商業観光課

(熊谷市) 記者クラブ取材情報

事業の名称等 「義仲・巴 スペシャルトークイベント」について

- 実施日時等 平成25年11月9日(土) 午後1時50分開場、2時20分開演
 - 会場・主催地 熊谷市立文化センター文化会館
 - 主催者・関係者
 - 団体名等 埼玉県・富山県
 - 代表者名 埼玉県知事 上田清司、富山県知事 石井隆一 TEL 048-830-3953
 - 事業内容
 - 元NHKアナウンサーの松平定知氏による「木曾義仲・巴御前」歴史解説
 - 松平定知氏・埼玉県知事・富山県知事による「木曾義仲・巴御前」スペシャルトーク
 - 富山県の高校生による朗読劇、駒王太鼓愛好会による演奏
 - 目的・理由
埼玉県出身の木曾義仲。熊谷市は、斎藤別当実盛が匿い落ち延びさせた縁もある。
斎藤別当実盛ゆかりの聖天山(歓喜院聖天堂)は、昨年7月に国宝に指定された。
義仲ゆかりの埼玉・長野・富山・石川の4県が広域連携し、観光振興を図っていく。
 - 影響・効果
NHKに大河ドラマ化を働きかけるなどしており、実現すれば、全国に大きく情報発信することができる。
 - この事業の実施による特記事項・PRポイント
義仲・巴連携は、4県による広域連携事業である。
イベントの主催は埼玉県と富山県、事務局は埼玉県産業労働部観光課である。
義仲が斎藤別当実盛に匿われ、落ち延びる起点となった熊谷市で開催する。
北陸新幹線がもうすぐ開業するが、その運行ルートと木曾義仲の足跡(落ち延びた道筋、旗揚げしてから快進撃を遂げた道筋)が重なる。
 - 県内の状況

ア. 県内で初めて	イ. 県内で	番目
-----------	--------	----
 - 他市が実施している事業に比べて本市の特色
 - 他市と同じ
- ※ 資料の有無 (有 ・ 無)
- 担当者 熊谷市産業振興部商業観光課 田沼・金井
- 連絡先 TEL 内線312

北陸新幹線2015年春開業

義仲・巴 スペシャルトーク いざ、出陣!

松平定知氏・埼玉県知事・富山県知事による
「木曾義仲・巴御前」スペシャルトークイベント

平成25年

11月9日(土) 14時20分開演

場所 熊谷市立文化センター文化会館

入場無料 / 入退場自由



総合司会
元NHKアナウンサー
好本恵さん

元NHKアナウンサー松平定知氏による
「木曾義仲・巴御前」やさしい歴史説き

木曾義仲と巴御前の人物像や
彼らが駆け抜けた時代を分かりやすく紹介。

松平定知(まつだいら・さだとも)
NHKキャスターとして、「その時歴史が動いた」
など数多くの番組を担当。2007年退職後も、
「シリーズ世界遺産100」、「NHKスペシャル」な
どで活躍中。現在、京都造形芸術大学教授、早稲
田大学大学院・國學院大学客員教授を務める。



埼玉県知事・上田清司



富山県知事・石井隆一

アクセス



熊谷市立文化センター文化会館

熊谷駅南口から徒歩5分
〒360-0036 熊谷市桜木町二丁目33番地2
電話:048-525-4553

義仲ゆかりの演目

嵐山町駒王太鼓愛好会による演奏



富山県の高校生による朗読劇



主催: 埼玉県 富山県

協力: チャンネル銀河、JCN、JCN熊谷

お問い合わせ 埼玉県産業労働部観光課
電話:048-830-3953 FAX:048-830-4819

義仲・巴 スペシャルトーク いざ、出陣!

「木曾義仲」「巴御前」とは

「木曾義仲」は源平合戦の時代に活躍した武将で、埼玉県嵐山町の出身といわれています。

幼少の頃、命を狙われ木曾(長野県)に逃れた義仲は、成長して平家を倒すために旗揚げをします。そして、長野県から富山県、石川県と進撃し、平家の軍勢を打ち破っていきました。

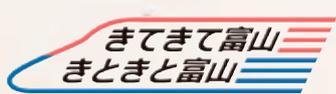
「巴御前」は、木曾義仲とともに戦ったといわれる女武者です。平家物語では、色白で髪の毛の長い美しい女性でありながら、男性に負けない活躍をしたと記されています。

イベント開催の趣旨

木曾義仲の誕生から、旗揚げして軍勢を進めた道筋は、2015年春に金沢までの開業を予定している「北陸新幹線」のルートと重なります。

本イベントは、埼玉県とゆかりのある木曾義仲や巴御前という人物をより深く知っていただくとともに、埼玉県、長野県、富山県、石川県が広域的な連携・交流を行い、互いの観光誘客促進を図ることを目的に開催するものです。

北陸新幹線



タイムスケジュール

14:20~	開会
14:25~	嵐山町駒王太鼓愛好会による演奏 埼玉県各地で活動している「駒王太鼓愛好会」による太鼓演奏。名称は木曾義仲の幼名「駒王丸」に由来しています。熱気溢れる演奏をどうぞお楽しみください。
14:35~	主催者あいさつ 埼玉県知事、富山県知事
	開催地市長あいさつ 熊谷市長
14:50~	元NHKアナウンサー松平定知氏による「木曾義仲・巴御前」やさしい歴史読み 木曾義仲と巴御前の人物像や彼らが駆け抜けた時代を分かりやすく紹介。
15:05~	松平定知氏、埼玉県知事、富山県知事による木曾義仲・巴御前スペシャルトーク 歴史に造詣の深い松平氏と、木曾義仲にゆかりのある埼玉県、富山県の両知事が木曾義仲・巴御前について熱く語ります。
15:40~	休憩
15:55~	富山県の高校生による朗読劇「義仲と巴」 「俱利伽羅合戦」をはじめ木曾義仲・巴御前の伝承が数多く残る富山県。県内の高校生たちが、木曾義仲や巴御前の活躍を朗読します。
16:30	閉会

『源平盛衰記』「卷第二六」(抜粋)

木曾ト悪源太は従父兄弟也、父カ討レケル時ハ、木曾ハ二歳、名ヲハ駒王丸ト云、悪源太ハ義賢ヲ討テ京上シケルカ、畠山庄司重能に云置ケルハ、駒王ヲモ尋出シテ必害スヘシ、生残リテハ、後悪ルヘシト、重能慥ニ承ヌトハ云タリケレ共、如何ニ歳ノ子ニ刀ヲハ振ヘキ、不便也ト思ヒテ、折節斎藤別当実盛カ、武蔵ヘ下リケルヲ悦テ、駒王丸ヲ母ニ抱カセテ、是養給ヘト云ヤリタリケレハ、実盛請取テ、七箇日オキテ、案シケルハ、東国ト云ハ皆源氏ノ家人也、愁ニ養置テ、討レタランモ無憑甲斐、討セシトセンモ身ノ煩タルヘシ、兎モ角モ難叶ト思テ、木曾ハ山深キ所也、中三権頭ハ世ニアル者也、隠シ養テ、人ト成タラハ主トモ憑メカシトテ、母ニ懐カセテ、信濃国ヘ送還ス。斎藤別当情アリ。

(簡訳)

父が討れける時は、木曾は二歳、名をば駒王丸と云。悪源太は義賢(よしかた)を討て京上しけるが、畠山庄司重能(しげよし)に云置けるは、駒王をも尋出して必害すべし、生残りては、後悪るべしと。重能慥(たしか)に承ぬとは云たりけれ共、いかゞ二歳の子に刀をば振べき、不便也と思ひて、折節(をりふし)斎藤別当実盛が、武蔵へ下たりけるを悦で、駒王丸を母にいだかせて、是養給へと云やりたりければ、実盛請取て、七箇日おきて、案じけるは、東国と云は皆源氏の家人也、愁(なまじひ)に養置て、討れたらんも無(二)憑甲斐(一)、討せじとせんも身の煩たるべし、兎(と)も角(かく)も難(レ)叶と思て、木曾は山深き所也、中三権頭は世にある者也、隠し養て、人と成たらば、主とも憑めかしとて、母に懐かせて、信濃国(しなののくに)へ送還す。斎藤別当情あり。



斎藤別当実盛公像



斎藤別当実盛公ゆかりの聖天山